

## 当社研究開発センターにおける「JOMO自然観察教室」の実施について

1. 当社(本社:東京都港区虎ノ門二丁目、社長:松下功夫)は、CSR活動の一環として、去る11月20日、埼玉県戸田市にある当社の研究開発センター(精製技術センター、潤滑油開発センター、バイオ研究センターおよび戸田管理センターで構成)において、地元の戸田市立新曾小学校(所在地:埼玉県戸田市新曾南二丁目、校長:西田康子、以下「新曾小」)4年生の児童を対象とした「JOMO自然観察教室」を実施いたしました。
2. 「JOMO自然観察教室」は、新曾小4年生の理科の授業に「身近な樹木観察」というテーマがあることから、当センター構内(約5万m<sup>2</sup>)の自然(80種類 1,250本の樹木)を同授業に役立てていただくことを目的として本年度から年4回程度の頻度で行うもので、今回で3回目となります。
3. 当日は、児童が1年間観察することを決めた樹木の成長の様子をスケッチしたほか、春と夏に実施した自然観察教室の時と比べて木の実や葉の様子がどう変化したかをグループ毎に発表したり、木の実当てクイズなどを行いました。
4. JOMO自然観察教室の概要は次のとおりです。
  - (1)開催日時:2007年11月20日(火)10:45~12:10
  - (2)場所:研究開発センター(埼玉県戸田市新曾南三丁目)
  - (3)参加児童:117名
  - (4)内容:樹木の観察およびスケッチ、グループ発表、木の実当てクイズ等
5. 当社は、各事業所における地域貢献活動にも取り組んでおり、自然観察教室のほか、理科教室や製油所見学会など、地域からの開催要望に積極的に対応しております。

以上

### ● 【参考資料】JOMO自然観察教室の様子

